



大阪府歯科保険医協会理事長

小澤 力

新年にあたり、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。また旧年中は協会活動へのご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私たちはどんな社会で医療を提供しているのか。その社会に対して、私たちはどう対応していくのか。協会は設立



大阪府保険医協会理事長

高本 英司

新年明けましておめでとうございます。国会要請行動でございます。歯科協会会員の皆様は新年のご挨拶を申し上げます。

昨年、診療報酬引き上げ・ストップ患者負担増などの署名、大阪府交渉、国会要請保団連統一行動など、多様な取り組みを協力しながら実施し

安心して生きられる社会へ

と、歯科疾患の重症化の実態を明らかにしました。医療、福祉の脆弱さは、年々その純びが大きくなっています。私たちの歯科医療は、地域でも生きる人々が健康で文化的な生活を送るために提供されるものです。この人々の権利が揺らぐことは歯科医療の礎が揺らぐことに他なりません。

社会保障を守る砦として

意を表したいと思えます。さて、両協会の今後の2年間は、大企業優遇、医療社会保障待遇路線の安倍政権に挑み、飛躍を遂げる正念場の年でもあります。▽診療報酬・介護報酬の同時改定に対し、経営・診療の質の両面から現場の声を上げる▽二重行政の烙印を押された大阪市立住吉市民病院の閉鎖が今年度末に迫る中、命に直結する医療福祉の切り捨てを許さず、現地に公的病院の建設を！の切実な要求を集中する▽秋の『都』構想を問う住民投票に対して、金儲けの手段とする『都』構想＝大阪市消滅

2018年 年頭所感



大阪府保険医協同組合理事長

中村 厚

新年明けましておめでとうございます。旧年中は、当協同組合の共同購入を始めとする諸事業にご協力を賜りありがとうございました。

また、来年度の診療報酬引き下げ改定に向けて「診療報酬は上がり続けている」という情報操作



大阪歯科技工士連絡会

石橋 哲夫

明けましておめでとうございます。昨年は、大阪歯科技工士連絡会の活動にご協力、ご指導いただき、ありがとうございます。『技工所実態調査』からはじまった

この間、歯科協会や保団連近畿ブロックと共同して各都府との懇談に取

医科・歯科協会とともに

が財務省からマスコミを中心に行われています。医療機関は消費税増税等で実質マイナスの厳しい状況にあることが先方の方の実感だと思えます。厳しい情勢の中、保険医協同組合では「安心・信頼・満足」を届けたことを合言葉に組合員の医院経営に貢献できるように安価で良質の医薬品・医療材料を中心にさまざまな商品・サービス、各種保険等の提供を心がけ事業を展開してまいりました。

技工問題の解決に向けて

めっています。連絡会は、緊急の策として、▽7・3の徹底▽実効性のある委託技工の取引ルールの明確化▽診療報酬の大幅な引き上げ▽患者負担の軽減を提案しています。価格を決めることは独占禁止法に抵触すると指摘されていますが、公正取引委員会には、「厚労省が政策、法令に基づいて行えば問題ない」としており、壁はありますが、進めなければなりません。技工問題はもとを正せば国の低歯科医療費政策にあります。製作点数は厚労省が実施する技工料金の市場調査をもとに決